

グローバル・サブスクリプション・ サービス関連株式ファンド (愛称：サブスク)

運用報告書(全体版) 第6期

(決算日 2025年1月20日)

(作成対象期間 2024年7月23日～2025年1月20日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式		
信託期間	2022年 1 月21日～2027年 1 月20日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資 対 象	ベビーファンド	グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンドの受益証券	
	グ ロ ー バ ル・サブスクリプション・サービス 関 連 株 式 マ ザ ー フ ァ ン ド	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式等（D R（預託証券）および不動産投資信託証券を含みます。）	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率		無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率		
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界の株式等の中から、サブスクリプション型ビジネスを行なう企業の株式等に投資し、信託財産の成長をめざします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

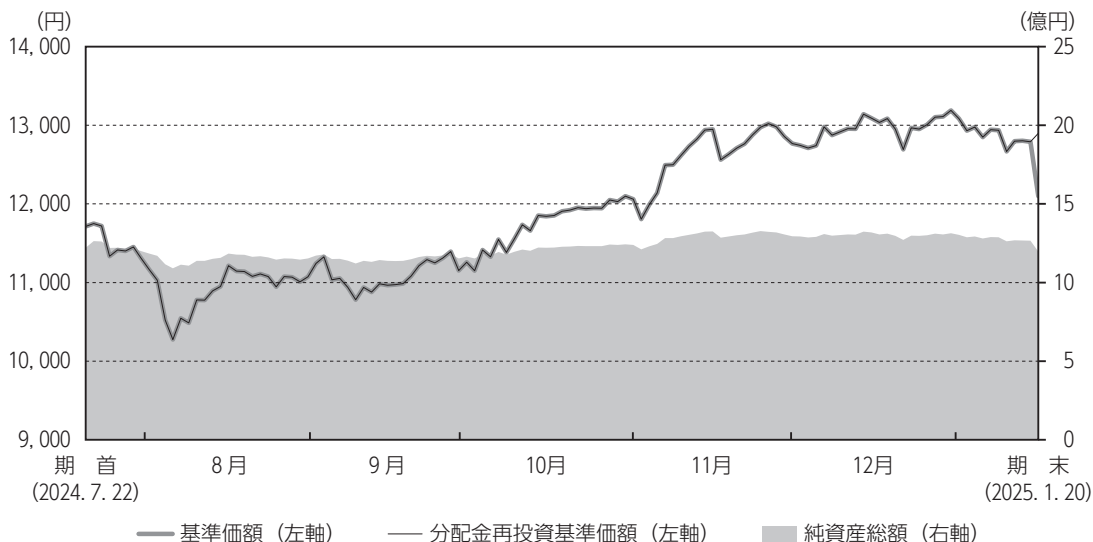
決 算 期	基 準 価 額			MSCI AC World Index (税引後配当込み、円換算)		株式組入 比 率	株式先物 比 率	投資証券 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
2 期末 (2023年 1 月20日)	9,520	0	△ 7.8	9,956	△ 3.8	98.4	—	—	2,783
3 期末 (2023年 7 月20日)	11,037	350	19.6	12,210	22.6	97.7	—	—	2,048
4 期末 (2024年 1 月22日)	11,232	1,200	12.6	13,464	10.3	97.7	—	—	1,375
5 期末 (2024年 7 月22日)	11,715	600	9.6	16,171	20.1	95.4	—	1.7	1,220
6 期末 (2025年 1 月20日)	12,097	800	10.1	16,998	5.1	97.6	—	2.0	1,197

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) MSCI AC World Index (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI AC World Index (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World Index (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI に帰属します。またMSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCI によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCI は本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：11,715円

期末：12,097円（分配金800円）

騰落率：10.1%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

為替相場の円高はマイナス要因となったものの、世界株式市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式ファンド

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World Index (税引後配当込み、円換算)		株式組入 比 率	株式先物 比 率	投資証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
	円	%		%	%	%	%
(期首) 2024年 7 月22日	11, 715	—	16, 171	—	95. 4	—	1. 7
7 月末	11, 303	△ 3. 5	15, 468	△ 4. 3	96. 5	—	1. 7
8 月末	11, 073	△ 5. 5	15, 188	△ 6. 1	97. 0	—	1. 7
9 月末	11, 152	△ 4. 8	15, 456	△ 4. 4	96. 1	—	1. 9
10月末	12, 060	2. 9	16, 490	2. 0	95. 7	—	1. 9
11月末	12, 766	9. 0	16, 453	1. 7	95. 8	—	1. 9
12月末	13, 086	11. 7	17, 145	6. 0	95. 5	—	1. 9
(期末) 2025年 1 月20日	12, 897	10. 1	16, 998	5. 1	97. 6	—	2. 0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2024. 7. 23 ~ 2025. 1. 20)

■世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首より米国の対中輸出規制強化への懸念や、米国雇用統計が市場予想よりも弱い内容であったことから景気の先行きに対する不透明感が高まり、下落しました。2024年8月中旬以降は、米国の経済指標の改善や利下げ期待を背景に反発し、さらに11月上旬の米国大統領選挙の結果を受けて米国景気の先行きに対する期待が高まったことなどから上昇しました。その後は、12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）における2025年利下げ見通し後退を嫌気し、上昇幅を縮小して当作成期末を迎えました。

■為替相場

米ドルは対円で下落（円高）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より2024年9月にかけて、日銀が緩和的な金融政策を修正する観測が高まったことなどから、大幅な円高米ドル安が進行しました。しかし10月に入ると、米国金利が大きく上昇したことで日米金利差の拡大が意識され、円安米ドル高となりました。11月以降は、日銀総裁による利上げ継続方針を受けて一時円高になる局面もありましたが、米国金利の上昇や12月の日銀による政策金利据え置きなどを背景に、円安基調が継続しました。2025年1月には、日銀が追加利上げを行う可能性が高まったことで円高に転じ、当作成期末を迎えました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド」の受益証券を通じて、世界の株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けます。

サブスクリプション型ビジネスを行う企業については、引き続き堅調な成長が期待できると考えています。サブスクリプション市場は、消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に拡大していることに加え、継続課金型のビジネスモデルであるため将来の収益見通しが立てやすいことや、競争優位性があるためインフレの影響を受けづらいことなどが追い風になると考えています。

サブスクリプションの利用者数および1人当りの月額利用料は、ともに増加傾向にあり、今後もサブスクリプションは消費者と企業のWin-Winの関係を長期的に実現、拡大させる成長テーマです。当ファンドの運用にあたっては、引き続き、サブスクリプション市場の中で競争優位性を有し、中長期的に高い成長が見込まれる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行っていく方針です。

ポートフォリオについて

(2024. 7. 23 ~ 2025. 1. 20)

■当ファンド

「グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド」の受益証券に投資し、組入比率は高位を維持しました。

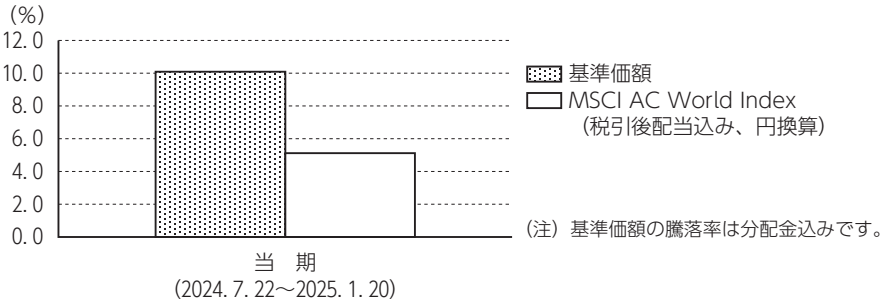
■グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

当ファンドは、消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に急速に普及し始めている「サブスクリプション型ビジネス」に注目し、サブスクリプション型ビジネスが企業収益の増加に大きく寄与すると見込まれる企業に投資を行います。また、外貨建資産の運用にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けております。

株式組入比率は高位を維持しました。銘柄選定にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントは、サブスクリプション市場の中で競争優位性を有し、中長期的に高い成長が見込まれる銘柄に選別投資を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2024年7月23日 ～2025年1月20日	
当期分配金（税込み）	(円)	800
対基準価額比率	(%)	6.20
当期の収益	(円)	800
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,096

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 38.34円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 1,143.46
(c) 収益調整金	297.59
(d) 分配準備積立金	1,417.12
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	2,896.53
(f) 分配金	800.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	2,096.53

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド」の受益証券を通じて、世界の株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けます。

サブスクリプション型ビジネスを行う企業については、引き続き堅調な成長が期待できると考えています。サブスクリプション市場は、消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に拡大していることに加え、継続課金型のビジネスモデルであるため将来の収益見通しが立てやすいことや、競争優位性があるためインフレの影響を受けづらいことなどが追い風になると考えています。

サブスクリプションの利用者数および1人当りの月額利用料は、ともに増加傾向にあり、今後もサブスクリプションは消費者と企業のWin-Winの関係を長期的に実現、拡大させる成長テーマです。当ファンドの運用にあたっては、引き続き、サブスクリプション市場の中で競争優位性を有し、中長期的に高い成長が見込まれる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行っていく方針です。

1万口当りの費用の明細

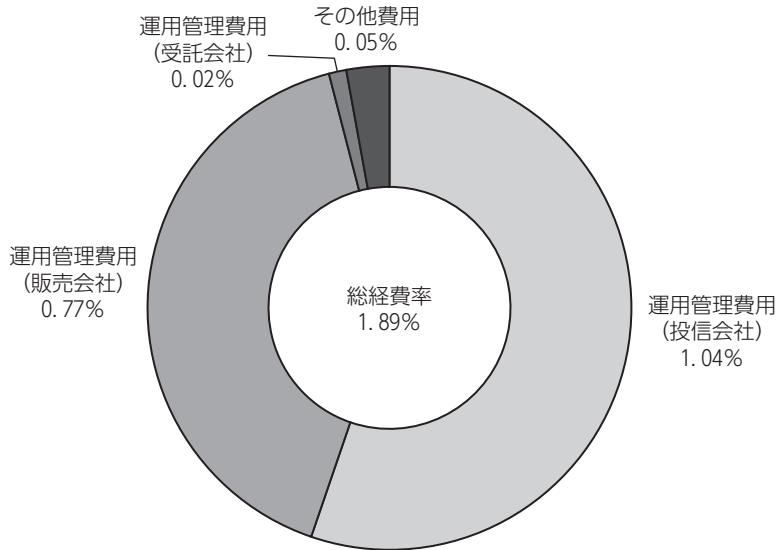
項 目	当 期 (2024. 7. 23～2025. 1. 20)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	109円	0. 916%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11, 934円です。
(投 信 会 社)	(62)	(0. 521)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(46)	(0. 384)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 011)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	3	0. 021	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(3)	(0. 021)	
有価証券取引税	0	0. 001	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0. 001)	
そ の 他 費 用	3	0. 027	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0. 016)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0. 009)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	115	0. 965	

- (注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
- (注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.89%です。



- (注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2024年7月23日から2025年1月20日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数 千口	金 額 千円	□ 数 千口	金 額 千円
グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド	39,875	60,000	121,732	192,700

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年7月23日から2025年1月20日まで)

項 目	当 期
	グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	346,462千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,175,884千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.29

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2024年7月23日から2025年1月20日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	113	3	3.1	233	4	2.0
為替予約	97	—	—	224	—	—
コール・ローン	1,131	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合100.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2024年7月23日から2025年1月20日まで)

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	259千円
うち利害関係人への支払額 (B)	9千円
(B) / (A)	3.9%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社です。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数 千口	□ 数 千口	評 価 額 千円
グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド	798,841	716,984	1,195,572

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年1月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド	1,195,572	92.8
コール・ローン等、その他	92,134	7.2
投資信託財産総額	1,287,706	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝156.08円、1イギリス・ポンド＝190.17円、1ノルウェー・クローネ＝13.67円、100インドネシア・ルピア＝0.96円、1ブラジル・レアル＝25.669円、1ユーロ＝160.51円です。

(注3) グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (1,160,951千円) の投資信託財産総額 (1,195,584千円) に対する比率は、97.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年1月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1, 287, 706, 433円
コール・ローン等	92, 134, 066
グローバル・サブスクリプション・サービス 関連株式マザーファンド（評価額）	1, 195, 572, 367
(B) 負債	90, 464, 501
未払収益分配金	79, 179, 159
未払信託報酬	11, 251, 745
その他未払費用	33, 597
(C) 純資産総額（A－B）	1, 197, 241, 932
元本	989, 739, 495
次期繰越損益金	207, 502, 437
(D) 受益権総口数	989, 739, 495口
1万口当り基準価額（C／D）	12, 097円

* 期首における元本額は1,042,213,580円、当作成期間中における追加設定元本額は33,478,469円、同解約元本額は85,952,554円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,097円です。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	3, 795, 520円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	113, 173, 578
(c) 収益調整金	29, 454, 172
(d) 分配準備積立金	140, 258, 326
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	286, 681, 596
(f) 分配金	79, 179, 159
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	207, 502, 437
(h) 受益権総口数	989, 739, 495口

■損益の状況

当期 自 2024年7月23日 至 2025年1月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	5, 660円
受取利息	5, 660
(B) 有価証券売買損益	128, 248, 780
売買益	135, 274, 588
売買損	△ 7, 025, 808
(C) 信託報酬等	△ 11, 285, 342
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	116, 969, 098
(E) 前期繰越損益金	140, 258, 326
(F) 追加信託差損益金	29, 454, 172
(配当等相当額)	(14, 788, 816)
(売買損益相当額)	(14, 665, 356)
(G) 合計（D＋E＋F）	286, 681, 596
(H) 収益分配金	△ 79, 179, 159
次期繰越損益金（G＋H）	207, 502, 437
追加信託差損益金	29, 454, 172
(配当等相当額)	(14, 788, 816)
(売買損益相当額)	(14, 665, 356)
分配準備積立金	178, 048, 265

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	800円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。 ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
--

グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2025年1月20日）

（作成対象期間 2024年7月23日～2025年1月20日）

グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

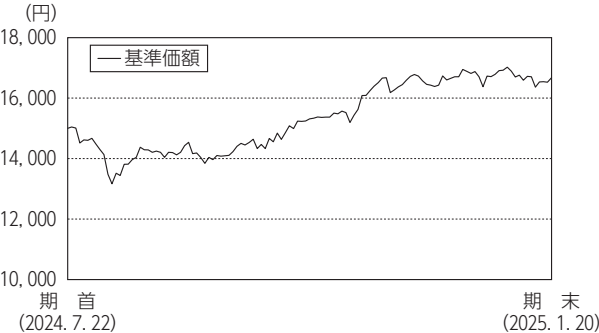
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式等（ＤＲ（預託証券）および不動産投資信託証券を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		MSCI AC World Index (税引後配当込み、円換算) (参考指数)		株式組入 比 率	株式先物 比 率	投資証券 組入比率
	円	騰落率 %	円	騰落率 %	%	%	%
(期首) 2024年 7月22日	15,000	—	16,171	—	97.2	—	1.8
7月末	14,481	△ 3.5	15,468	△ 4.3	96.5	—	1.7
8月末	14,208	△ 5.3	15,188	△ 6.1	97.0	—	1.7
9月末	14,332	△ 4.5	15,456	△ 4.4	96.0	—	1.9
10月末	15,522	3.5	16,490	2.0	95.7	—	1.9
11月末	16,455	9.7	16,453	1.7	95.8	—	1.9
12月末	16,893	12.6	17,145	6.0	95.5	—	1.9
(期末) 2025年 1月20日	16,675	11.2	16,998	5.1	97.7	—	2.0

(注 1) 騰落率は期首比。
(注 2) MSCI AC World Index (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI AC World Index (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World Index (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI に帰属します。またMSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCI によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCI は本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html]
(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注 5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：15,000円 期末：16,675円 騰落率：11.2%

【基準価額の主な変動要因】

為替相場の円高はマイナス要因となったものの、世界株式市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。
世界株式市況は、当作成期首より米国の対中輸出規制強化への懸念や、米国雇用統計が市場予想よりも弱い内容であったことから景気の先行きに対する不透明感が高まり、下落しました。2024年 8月中旬以降は、米国の経済指標の改善や利下げ期待を背景に反発し、さらに11月上旬の米国大統領選挙の結果を受けて米国景気の先行きに対する期待が高まったことなどから上昇しました。その後は、12月のF OMC (米国連邦公開市場委員会) における2025年利下げ見通し後退を嫌気し、上昇幅を縮小して当作成期末を迎えました。

○為替相場

米ドルは対円で下落 (円高) しました。
米ドル対円為替相場は、当作成期首より2024年 9月にかけて、日銀が緩やかな金融政策を修正する観測が高まったことなどから、大幅な円高米ドル安が進行しました。しかし10月に入ると、米国金利が大きく上昇したことで日米金利差の拡大が意識され、円安米ドル高となりました。11月以降は、日銀総裁による利上げ継続方針を受けて一時円高になる局面もありましたが、米国金利の上昇や12月の日銀による政策金利据え置きなどを背景に、円安基調が継続しました。2025年 1月には、日銀が追加利上げを行う可能性が高まったことで円高に転じ、当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けます。

サブスクリプション型ビジネスを行う企業については、引き続き堅調な成長が期待できると考えています。サブスクリプション市場は、消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に拡大していることに加え、継続課金型のビジネスモデルであるため将来の収益見通しが立てやすいことや、競争優位性があるためインフレの影響を受けづらいことなどが追い風になると考えています。

サブスクリプションの利用者数および1人当たりの月額利用料は、ともに増加傾向にあり、今後もサブスクリプションは消費者と企業のWin-Winの関係性を長期的に実現、拡大させる成長テーマです。当ファンドの運用にあたっては、引き続き、サブスクリプション市場の中で競争優位性を有し、中長期的に高い成長が見込まれる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行っていく方針です。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に急速に普及し始めている「サブスクリプション型ビジネス」に注目し、サブスクリプション型ビジネスが企業収益の増加に大きく寄与すると見込まれる企業に投資を行います。また、外貨建資産の運用にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けております。

株式組入比率は高位を維持しました。銘柄選定にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントは、サブスクリプション市場の中で競争優位性を有し、中長期的に高い成長が見込まれる銘柄に選別投資を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けます。

サブスクリプション型ビジネスを行う企業については、引き続き堅調な成長が期待できると考えています。サブスクリプション市場は、消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に拡大していることに加え、継続課金型のビジネスモデルであるため将来の収益見通しが立てやすいことや、競争優位性があるためインフレの影響を受けづらいことなどが追い風になると考えています。

サブスクリプションの利用者数および1人当りの月額利用料は、ともに増加傾向にあり、今後もサブスクリプションは消費者と企業のWin-Winの関係を長期的に実現、拡大させる成長テーマです。当ファンドの運用にあたっては、引き続き、サブスクリプション市場の中で競争優位性を有し、中長期的に高い成長が見込まれる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行っていく方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	3円 (3)
有価証券取引税 (株式)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	4 (2) (1)
合 計	7

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄

株 式

当 期				期			
買 付		金 額		売 付		金 額	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
SCHIBSTED ASA-CL A (ノルウェー)	千株 3.8	千円 19,360	円 5,094	FRONTIER COMMUNICATIONS PARENT INC (アメリカ)	千株 8.82	千円 46,572	円 5,280
ADOBE INC (アメリカ)	0.165	12,189	73,874	GODADDY INC - CLASS A (アメリカ)	0.7	18,508	26,441
VERIZON COMMUNICATIONS INC (アメリカ)	1.4	8,614	6,152	ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A (アメリカ)	0.44	17,422	39,597
BJS WHOLESALE CLUB HOLDINGS INC (アメリカ)	0.58	7,580	13,069	HUBSPOT INC (アメリカ)	0.12	12,189	101,577
NASDAQ INC (アメリカ)	0.5	5,455	10,910	INTUIT INC (アメリカ)	0.13	11,968	92,068
MICROSOFT CORP (アメリカ)	0.08	4,859	60,744	T-MOBILE US INC (アメリカ)	0.33	10,627	32,204
WOLTERS KLUWER (オランダ)	0.18	4,547	25,261	NASDAQ INC (アメリカ)	0.9	10,595	11,772
COSTAR GROUP INC (アメリカ)	0.37	4,493	12,145	MSCI INC (アメリカ)	0.11	9,441	85,834
ALARM.COM HOLDINGS INC (アメリカ)	0.4	4,271	10,679	NETFLIX INC (アメリカ)	0.06	7,306	121,766
FRONTIER COMMUNICATIONS PARENT INC (アメリカ)	0.9	3,701	4,112	S&P GLOBAL INC (アメリカ)	0.1	7,190	71,902

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況

株 式

(2024年7月23日から2025年1月20日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内		千株 1.2 (8.4)	千円 3,554 (ー)	千株 1.5	千円 4,702
	アメリカ	百株 76.85 (4.8)	千アメリカ・ドル 526 (ー)	百株 150.95	千アメリカ・ドル 1,407
外 国	イギリス	百株 9 (ー)	千イギリス・ポンド 7 (ー)	百株 40	千イギリス・ポンド 35
	ノルウェー	百株 38 (ー)	千ノルウェー・クローネ 1,384 (ー)	百株 ー	千ノルウェー・クローネ ー
	ブラジル	百株 ー (4.69)	千ブラジル・リアル ー (ー)	百株 4.69	千ブラジル・リアル 0
	ユーロ (オランダ)	百株 6.8 (ー)	千ユーロ 39 (ー)	百株 2	千ユーロ 31
国	ユーロ (ドイツ)	百株 3 (ー)	千ユーロ 20 (ー)	百株 2	千ユーロ 15
	ユーロ (ユーロ圏)	百株 9.8 (ー)	千ユーロ 59 (ー)	百株 4	千ユーロ 47

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2024年7月23日から2025年1月20日まで)

■組入資産明細表

(1) 国内株式

銘柄		期 首	当 期 末	
		株 数	株 数	評 価 額
電気機器 (100.0%) ソニーグループ		千株	千株	千円
		2.1	10.2	33,037
合 計	株 数、金 額	千株	千株	千円
	銘柄数<比率>	2.1	10.2	33,037
		1 銘柄	1 銘柄	<2.8%>

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

銘	柄	期 首	当	期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
PALO ALTO NETWORKS INC		4.8	8	141	22,114	情報技術
ADOBE INC		4.9	5.7	245	38,254	情報技術
VERIZON COMMUNICATIONS INC		38.5	47.5	184	28,750	コミュニケーション・サービス
CADENCE DESIGN SYS INC		5.1	5.7	174	27,187	情報技術
MSCI INC		5.2	4.4	269	42,030	金融
GARTNER INC		2.9	2.5	128	20,122	情報技術
NASDAQ INC		41.3	37.3	294	45,893	金融
FACTSET RESEARCH SYSTEMS INC		2.9	2.5	115	18,065	金融
COSTCO WHOLESALE CORP		2.8	2.4	226	35,331	生活必需品
COSTAR GROUP INC		34.3	35.9	265	41,380	不動産
DEXCOM INC		13.4	15.4	129	20,281	ヘルスケア
T-MOBILE US INC		13.6	10.8	236	36,910	コミュニケーション・サービス
AMAZON.COM INC		7.7	6.1	137	21,511	一般消費財・サービス
HEALTH EQUITY INC		20	18	184	28,774	ヘルスケア
S&P GLOBAL INC		6.15	5.45	273	42,690	金融
ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A		10.2	6.3	158	24,814	情報技術
GODADDY INC - CLASS A		17.1	10.8	216	33,866	情報技術
WIX.COM LTD		6.8	6.8	163	25,566	情報技術
HUBSPOT INC		4.4	3.2	225	35,183	情報技術
ALARM.COM HOLDINGS INC		22.7	26.7	163	25,570	情報技術
PLANET FITNESS INC - CL A		19.8	17.8	185	29,021	一般消費財・サービス
WALT DISNEY CO/THE		10.1	10.1	108	16,870	コミュニケーション・サービス
DESCARTES SYSTEMS GROUP INC		20.2	19.2	222	34,717	情報技術
SOHO HOUSE AND CO INC CLASS A		151	172	129	20,214	一般消費財・サービス
NETFLIX INC		2.3	1.9	163	25,447	コミュニケーション・サービス
BJS WHOLESALE CLUB HOLDINGS INC		20.8	22.5	213	33,379	生活必需品
ORACLE CORP		10.4	9.5	152	23,876	情報技術
NEW YORK TIMES CO-A		35.7	30.7	159	24,849	コミュニケーション・サービス
FRONTIER COMMUNICATIONS PARENT INC		79.2	—	—	—	コミュニケーション・サービス

グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

銘		柄	期 首	当	期 末		業 種 等
			株 数	株 数	評 価 額		
			百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
MICROSOFT CORP			5.5	6.3	270	42,186	情報技術
INTUIT INC			4.7	3.7	223	34,888	情報技術
アメリカ・ドル通貨計	株 数、金 額	624.45	555.15	5,764	899,754		
銘柄 数 < 比 率 >		31 銘柄	30 銘柄		<75.3%>		
(イギリス)			百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	
AUTO TRADER GROUP PLC			213	182	144	27,467	コミュニケーション・サービス
RELX PLC			47.2	47.2	186	35,464	資本財・サービス
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP			15.4	15.4	181	34,469	金融
イギリス・ポンド通貨計	株 数、金 額	275.6	244.6	512	97,401		
銘柄 数 < 比 率 >		3 銘柄	3 銘柄		<8.1%>		
(ノルウェー)			百株	百株	千ノルウェー・クローネ	千円	
SCHIBSTED ASA-CL A			—	38	1,255	17,162	コミュニケーション・サービス
ノルウェー・クローネ通貨計	株 数、金 額	—	38	1,255	17,162		
銘柄 数 < 比 率 >		—	1 銘柄		<1.4%>		
(インドネシア)			百株	百株	千インドネシア・ルピア	千円	
TELKOM INDONESIA PERSERO TBK			4,300	4,300	1,143,800	10,980	コミュニケーション・サービス
インドネシア・ルピア通貨計	株 数、金 額	4,300	4,300	1,143,800	10,980		
銘柄 数 < 比 率 >		1 銘柄	1 銘柄		<0.9%>		
(ブラジル)			百株	百株	千ブラジル・レアル	千円	
SMARTFIT ESCOLA DE GINASTICA E DAN			250	250	447	11,493	一般消費財・サービス
ブラジル・レアル通貨計	株 数、金 額	250	250	447	11,493		
銘柄 数 < 比 率 >		1 銘柄	1 銘柄		<1.0%>		
ユーロ (オランダ)			百株	百株	千ユーロ	千円	
BASIC-FIT NV			62.9	67.9	151	24,282	一般消費財・サービス
WOLTERS KLUWER			16.1	15.9	272	43,717	資本財・サービス
国 小 計	株 数、金 額	79	83.8	423	67,999		
銘柄 数 < 比 率 >		2 銘柄	2 銘柄		<5.7%>		
ユーロ (ドイツ)			百株	百株	千ユーロ	千円	
SCOUT24 AG			20.2	21.2	190	30,608	コミュニケーション・サービス
国 小 計	株 数、金 額	20.2	21.2	190	30,608		
銘柄 数 < 比 率 >		1 銘柄	1 銘柄		<2.6%>		
ユ ー ロ 通 貨 計	株 数、金 額	99.2	105	614	98,608		
銘柄 数 < 比 率 >		3 銘柄	3 銘柄		<8.2%>		
フ ァ ン ド 合 計	株 数、金 額	5,549.25	5,492.75	—	1,135,400		
銘柄 数 < 比 率 >		39 銘柄	39 銘柄		<95.0%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 外国投資証券

銘柄		期首	当期		期末
		□数	□数	評価額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
EQUINIX INC		0.17	0.17	155	24,293
合計	□数、金額	0.17	0.17	155	24,293
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		<2.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年1月20日現在

項目	当期	期末
	評価額	比率
株式	千円 1,168,438	% 97.7
投資証券	24,293	2.0
コール・ローン等、その他	2,851	0.3
投資信託財産総額	1,195,584	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝156.08円、1イギリス・ポンド＝190.17円、1ノルウェー・クローネ＝13.67円、100インドネシア・ルピア＝0.96円、1ブラジル・レアル＝25.669円、1ユーロ＝160.51円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産(1,160,951千円)の投資信託財産総額(1,195,584千円)に対する比率は、97.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年1月20日現在

項目	当期末
(A) 資産	1,195,584,095円
コール・ローン等	1,873,937
株式(評価額)	1,168,438,446
投資証券(評価額)	24,293,899
未収配当金	977,813
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A－B)	1,195,584,095
元本	716,984,928
次期繰越損益金	478,599,167
(D) 受益権総口数	716,984,928口
1万口当り基準価額(C／D)	16,675円

* 期首における元本額は798,841,873円、当作成期間中における追加設定元本額は39,875,059円、同解約元本額は121,732,004円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式ファンド 716,984,928円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,675円です。

■損益の状況

当期 自 2024年7月23日 至 2025年1月20日

項目	当期
(A) 配当等収益	4,381,119円
受取配当金	3,929,416
受取利息	451,703
(B) 有価証券売買損益	125,954,479
売買益	183,281,962
売買損	△ 57,327,483
(C) その他費用	△ 303,768
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	130,031,830
(E) 前期繰越損益金	399,410,392
(F) 解約差損益金	△ 70,967,996
(G) 追加信託差損益金	20,124,941
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	478,599,167
次期繰越損益金(H)	478,599,167

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。